

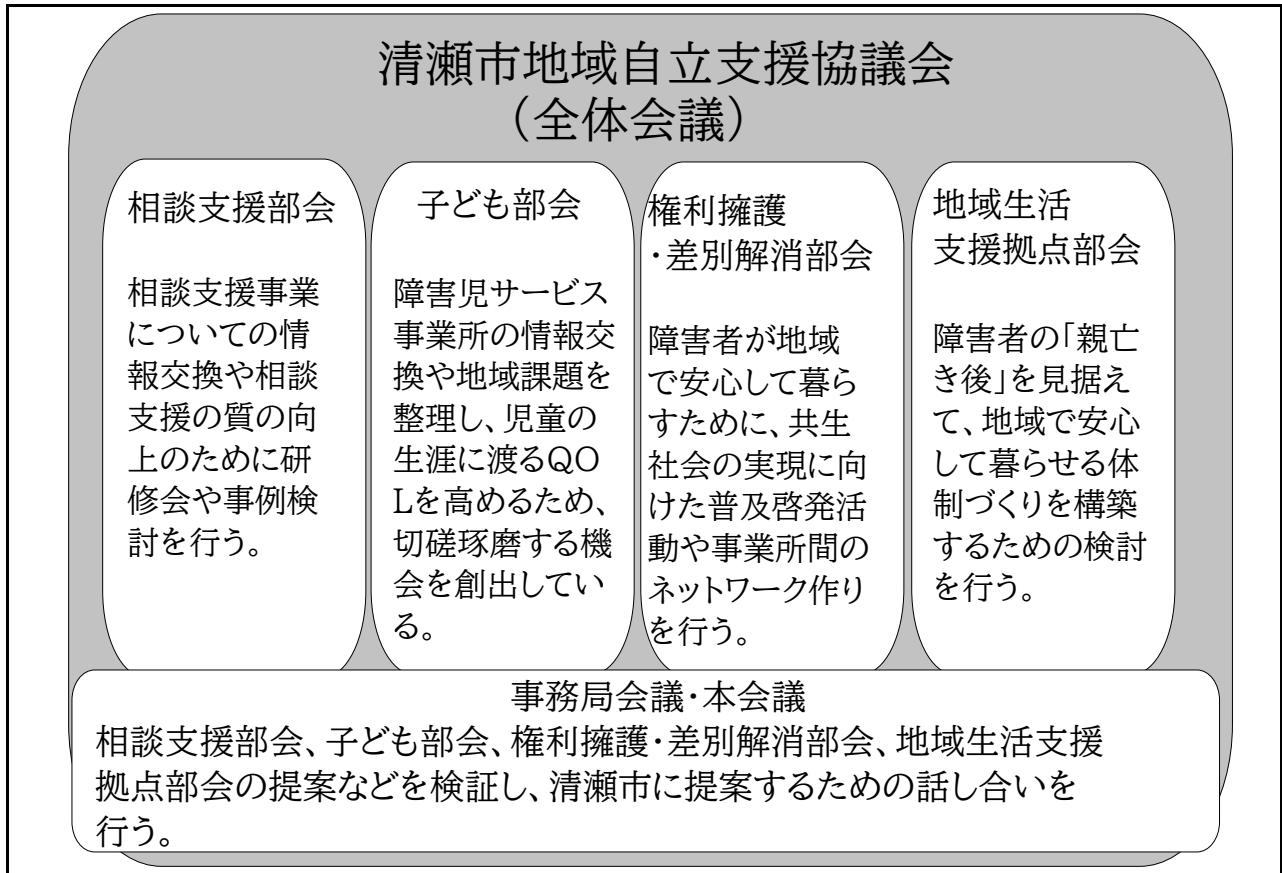
# 清瀬市

## 1 地域自立支援協議会の基本事項

(1) 名称 清瀬市地域自立支援協議会

(2) ホームページURL <https://www.city.kiyose.lg.jp/siseijouhou/keikakusisaku/iinkaikentoukaigi/1012516/index.html>

(3) 組織図



### (4) 会議実施方法等

#### ア 開催方法

全体会	集合形式	専門部会等	集合形式
-----	------	-------	------

#### イ 開催時間

全体会	平日日中（業務時間内）	専門部会等	平日日中（業務時間内）
-----	-------------	-------	-------------

## 2 地域自立支援協議会の委員

### (1) 委員名簿

No.	役職	氏名	所属	種別	備考	経年数
1	会長	贄川 信幸	日本社会事業大学	学識経験者		1年
2	副会長	富永 健太郎	社会福祉法人 清瀬わかば会	障害福祉サービス等事業者		長期
3		浅野 穂高	社会福祉法人 まりも会	障害福祉サービス等事業者		1年
4		岩澤 寿美子	清瀬市子どもの発達支援・交流センター	障害福祉サービス等事業者		6年
5		菊間 英子	清瀬市知的障害者相談員	身体・知的障害者相談員		長期
6		熊谷 大	社会福祉法人 椎の木会	障害福祉サービス等事業者		2年
7		齋藤 靖之	社会福祉法人 東京都手をつなぐ育成会	障害福祉サービス等事業者		3年
8		鈴木 朋恵	東京都多摩小平保健所	保健所		1年
9		長嶋 潤	視覚障害者団体グループあかり	障害当事者（ピアサポーター含む）		2年

No.	役職	氏名	所属	種別	備考	経験年数
10		古館 秀樹	都立清瀬特別支援学校	教育関係機関		2年
11		新井 勸資	社会福祉法人 清瀬市社会福祉協議会	障害福祉サービス等事業者		1年
12		宮寺 孝	社会福祉法人 聖ヨハネ会	障害福祉サービス等事業者		3年
13		山崎 昭浩	清瀬市障害者就労支援センター	障害福祉サービス等事業者		長期

## (2) 委員構成

種別	全体会・部会名				
	全体会	権利擁護・差別解消部会	地域生活支援拠点部会	相談支援部会	子ども部会
学識経験者	1	1			
医療関係者	0				
保健所	1				
教育関係機関	1				1
雇用関係機関	0				
企業	0				
障害当事者（ピアサポーター含む）	1				
家族・関係団体	0	1			
身体・知的障害者相談員	1	1			
相談支援事業者	0			6	2
障害福祉サービス等事業者	8	3	6	4	11
社会福祉協議会	0		1	1	
法曹関係者	0				
民生委員・児童委員	0				
地域住民	0				
行政職員（区市町村）	0				
行政職員（都）	0				
その他	0				
計	13	6	13	11	14

## 3 地域自立支援協議会の活動状況

### (1) 地域自立支援協議会での協議事項（複数回答）

#### ⑦ 関係機関や他分野のネットワークに関すること。

各専門部会において、市内事業所の顔合わせや情報収集等が行われ、ネットワークづくりの役割を担っている。

#### ⑨ 障害者差別解消法や条例、権利擁護に関すること。

研修会開催のための協議や、市内事業所の差別解消・虐待防止に資するための協議を行った。

#### ⑩ 地域生活支援拠点等の整備に関すること。

面的整備を進める中で、地域課題の抽出や進捗状況について協議を行った。

#### ⑪ 障害福祉計画等に関すること。

障害者計画の評価及び計画策定に伴う進捗状況について協議を行った。

#### ⑭ その他（日中サービス支援型グループホームの報告及び評価）

日中サービス支援型グループホームの年間計画の報告及び評価を実施した。

## (2) 地域自立支援協議会としての役割（複数回答）

### ① 情報の顕在化

学識経験者主導のもと、課題や取り組みに対する情報の顕在化が図れている。

### ② 情報共有・情報発信

市内の関係機関同士の情報共有を担う場となっている。

### ③ 分野を越えてのネットワークの構築

市内の関係機関同士のネットワークを構築する場となっている。

### ⑥ 課題解決に向けての検討

抽出された課題を整理した上で、必要に応じ市への提案を行う。また、次年度予算へ計上する取り組みも行っている。

### ⑦ 障害福祉計画等の進捗管理や調整

障害者計画や障害福祉計画の進捗管理を行っている。

### ⑨ 構成員の資質向上・研修の場

各専門部会の研修開催についての検討を行った。

### ⑩ 権利擁護・虐待防止

障害者計画や障害福祉計画の進捗管理を行っている。

## (3) 地域自立支援協議会として把握している地域課題

### ア 個別の困難事例の把握・検討（複数回答）

#### ⑤ 個別の困難事例を取り上げたことはない。

各専門部会では取り上げているが、地域自立支援協議会では取り上げたことはない。

### イ 地域課題に対して取り組んだ（取り組んでいる）内容又は取り組めなかった理由等（複数回答）

#### ① 相談支援の質及び量

相談支援部会を通じ、研修会を通じた質の向上及びネットワーク作りを行った。

#### ② 社会資源の開発及び改善

地域生活支援拠点部会にて、従来よりも拠点の範囲を広げて取り組めるよう、継続した協議を重ねている。

③ 権利擁護・虐待防止

市内事業所を対象とした虐待防止研修を会場開催にて実施し、事例も含めた検討を行うことができた。

④ 高齢福祉分野との連携

相談支援部会を通じ、介護保険課と連携する中で介護移行についての研修会を実施し、連携を図ることができた。

ウ 地域課題の中で、広域又は東京都全域で対応するほうが良いと考える課題

特になし。

## 4 地域自立支援協議会の活性化

### (1) 地域自立支援協議会活動の評価

#### ア 全体会・専門部会等の評価

全体会	ある程度活性化した。	専門部会等	ある程度活性化した。
-----	------------	-------	------------

#### 具体的な内容

各部会にて事例検討や研修会、また事業所間にて連携を図ることができた。特に、他市事業所を含めた研修会を実施した回もあり、より広域での顔の見える関係を築くことができた。

#### イ 活性化したと評価する理由

事業所間での交流や地域課題への勉強会を含めた研修会を実施し、従来に増して顔の見える連携を意識しながら取り組むことができた。また、他市との交流も行う中で、当初の目的である顔の見える関係を築くことができたため。